

【災害対策特別委員会】

(1) 審議概観

第140回国会において本特別委員会に付託された法律案は、本院議員提出の1件であり、継続審査となった。

また、本特別委員会付託の請願1種類79件は、いずれも保留となった。

〔法律案の審査〕

災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案は、阪神・淡路大震災による被災の程度が多大であるため、被災者が自助努力だけでは生活再建を十分になしえていないという状況と今後も想定される大災害時における被災者の生活基盤回復のための備えとして発議されたものであり、災害被災者の支援の拡充を図るため、災害によりその居住する住宅が全壊または半壊した世帯の世帯主に対して市町村が生活基盤回復支援金の支給を行うことができる制度を創設するとともに、災害援護資金の貸付の制度を充実しようとするものである。

委員会においては、発議者から趣旨説明を聴取した後、継続審査とすることに決定した。

〔国政調査等〕

2月21日、伊藤国土庁長官から災害対策の基本施策について所信を、また、政府委員から平成9年度防災関係予算について概要説明をそれぞれ聴取した。

2月26日及び6月13日に質疑を行い、被災者向け公営住宅の供給とシルバーハウジングへの対応、ロシアのタンカー・ナホトカ号の油流出事故を災害対策基本法上の災害と認定した理由、東京で大規模地震が発生した場合のシミュレーション、被災者の住宅再建のための国家補修制度の創設及び審議会設置についての見解、災害救助法に基づく生業資金の給付、私有財産制のもとでの個人補償についての見解、地震防災対策強化地域の範囲と指定の考え方、地域防災計画の見直しと策定状況等について質疑が行われた。

なお、2月13日、阪神・淡路大震災の被災地における復旧・復興状況等の実情調査のため、兵庫県の視察を行った。

(2) 委員会経過

○平成9年1月20日（月）（第1回）

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成9年2月21日（金）（第2回）

- 災害対策の基本施策に関する件について伊藤国土庁長官から所信を聴いた。
- 平成9年度防災関係予算に関する件について政府委員から説明を聴いた。

○平成9年2月26日（水）（第3回）

- 阪神・淡路大震災復興対策に関する件、ナホトカ号流出油災害に関する件、防災体制の整備に関する件、被災者救済制度に関する件等について伊藤国土庁長官、政府委員、厚生省、建設省、消防庁、法務省、大蔵省、外務省、海上保安庁、運輸省、環境庁及び自治省当局に対し質疑を行った。

○平成9年6月13日（金）（第4回）

- 地震防災対策に関する件、事故災害対策に関する件、土砂災害対策に関する件、被災者救済制度に関する件等について伊藤国土庁長官、政府委員、気象庁、科学技術庁、文部省、建設省、運輸省及び林野庁当局に対し質疑を行った。

○平成9年6月17日（火）（第5回）

- 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案（参第5号）について発議者参議院議員田英夫君から趣旨説明を聴いた。
- 請願第2032号外78件を審査した。
- 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案（参第5号）の継続審査要求書を提出することを決定した。
- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

災害対策

○平成9年6月18日（水）（第6回）

- 特別委員長の辞任を許可し、補欠選任を行った。

(4) 付託議案審議表

・本院議員提出法律案（1件）

番号	件 名	提 出 者 (月 日)	予備送付 月 日	衆院への 提出月日	参 議 院			衆 議 院		
					委員会 付 託	委員会 議 決	本会議 議 決	委員会 付 託	委員会 議 決	本会議 議 決
5	災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案	田 英夫君 外5名 (9. 5. 20)	9. 5. 22	9. 6. 17	継続審査					